

令和3年度 大学の世界展開力強化事業 審査結果表

大 学 名	東京大学	タイプ	A①
事 業 名	アジアの国際関係・公共政策：DD、交換留学、オンライン教育のための BESETO + NUS 共同教育基盤形成		
海 外 の 相 手 大 学	北京大学、ソウル大学校、シンガポール国立大学		

〔評価コメント〕

本事業計画は、日中韓 ASEAN の国際関係改善のキーパーソンを育成するという人材観が明確で、アジアのトップスクールが共同で公共政策・国際関係分野の人材育成に取り組む、説得力のある事業計画となっている。また、日中韓に加えシンガポールの最高峰の大学を加えることで、更なる高みに向かうことが期待できる。

学生交流の計画は全て3ヶ月以上の交換留学もしくはダブル・ディグリーが基本となっており、持続可能性や交流の深さの観点から評価できる。ハイフレックスな設定での学習活動を行うことができる設備も既存で整っており、これを活用した形でのコロナ禍での計画も予定されている。更に、受入体制の整備等、細かな点に至るまで質の高いプログラムを提供しようという工夫と配慮がみられる。また、従来からのプログラム展開によって同窓会組織が生まれている。そのチャンネルでオンラインによるワークショップ等を開催し関係性が継続できており、プログラム終了後の学生のネットワーク作りとコミュニケーション強化の方策も、過去のプログラムからしっかり考えられているところは高く評価できる。

一方で、想定される交流学生数がかなり少ない数に留まっている。また、学生交流プログラムの内容が各大学の既存のコースに留学し合うことに留まっており、プログラムの目的や人材観を達成するための特徴的な取組が明確に示されておらず、より一層の可視化及び工夫が求められる。

最後に、今回選定された貴学においては、将来の我が国と相手国との関係を見据え、質保証を伴う国際教育連携の先導的モデルに中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、事業内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。